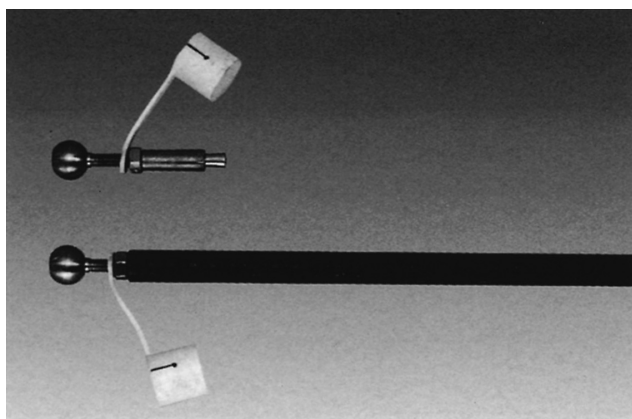
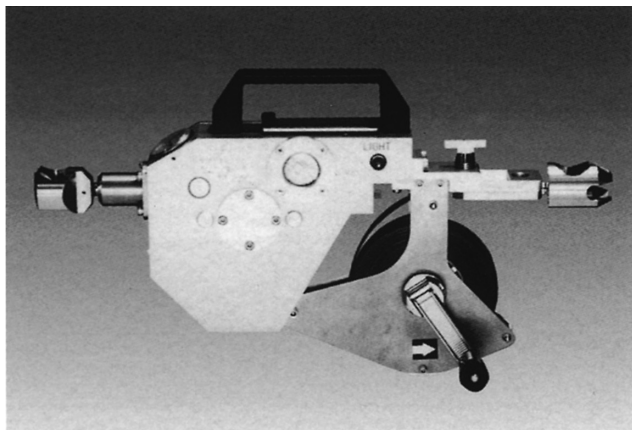


# 内空変位計

## NH-□F

内空変位測定

型式の□は最大測定範囲 (m)、15または20を挿入



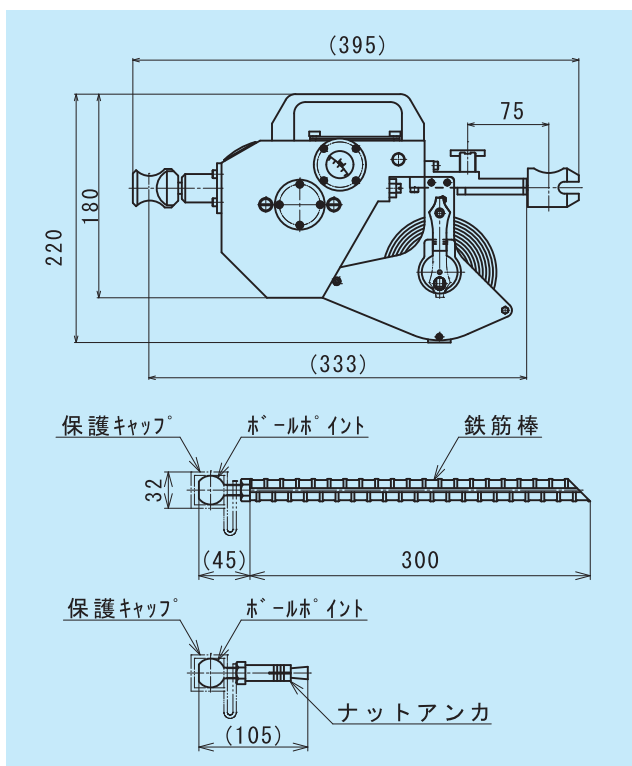
2点間の微小な相対変位を測定するもので、主としてトンネルの内空変位を迅速かつ正確に、またどの方向でも測定することができます。トンネル以外で、立坑の内空変位、支保工の変形、地すべり、土留め壁の変形あるいは橋台・橋脚・橋桁の変位測定などにも使用出来ます。

測定ポイントは、吹付コンクリートや二次覆工コンクリートに埋込むグリップアンカ型と地山に食込ませて設置する鉄筋型の2種類があります。

### 【本 体】

型式	NH-15F	NH-20F
測定範囲	0.5~15m	0.5~20m
最小読取值	0.1mm	←
測定時の張力	約0.13kN	←
測温範囲	-15~+65℃	←
温度係数	13.8×10 <sup>-6</sup> /℃	←
寸法	L395×H220×D50mm	←
質量	約3kg	3.3kg
付属品	携帯用ケース	←

■オプションで校正器 (型式NHC) があります。



### 【測定ポイント】

型式	MP-F	MP-FS	MP-R
構成	ボールポイントとグリップアンカ	ボールポイントと鉄筋 (φ19)	
寸法	全長105mm	全長345mm	
質量	約150g	約750g	
アンカー材質	鋼製	ステンレス	
付属品	ボールポイント保護キャップ		

■ボールポイントは直径25.4mmです。